

地域	長野県 南佐久郡	認定日	平成21年6月29日	通巻番号	3 - 21 - 056
----	----------	-----	------------	------	--------------

## 新たな作目や品種の特徴を活かした需要拡大

### 新しい土耕栽培生産システムの開発による ベビーリーフ他各種野菜の安定供給

ビニールハウスでの培土トレイを活用した栽培生産システムを開発し、ベビーリーフ等各種野菜の夏場の安定供給を目指す。

#### ➤ 連携体

農林漁業者

(株)アグリード川上(農業)

レタス・白菜の栽培技術を生かした土耕生産システムの試験栽培を行い開発協力する。また本システムにより生産を行いベビーリーフ他各種野菜の安定供給・販路拡大を行う。

中小企業者

(株)原田(その他の小売業)

新しい土耕作栽培生産システムを開発し、農家や高齢農家の集団営農・定年退職後の農起業者などへキット化して販売を行う

連携参加者

(財)上田繊維科学振興会(AREC)、上田商工会議所、(社)長野県経営支援機構、地域活性化支援事務局

サポート機関等

#### ➤ 連携の経緯

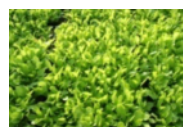
(株)原田は、長野県南佐久・北佐久郡を中心に、レタスをはじめとした高原野菜向けの肥料育苗培土・農薬の販売を行っている。(株)アグリード川上は、新しい商品作物の栽培・販売を目的に設立した会社である。両者は、2年前より既存の育苗方式を利用したベビーリーフの栽培研究に共同で取り組んでおり、生産性の高い栽培システムの完成と販売、およびベビーリーフ他、各種野菜の安定供給をねらいとして連携した。



播種トレイ・培土



真空播種機



栽培の様子



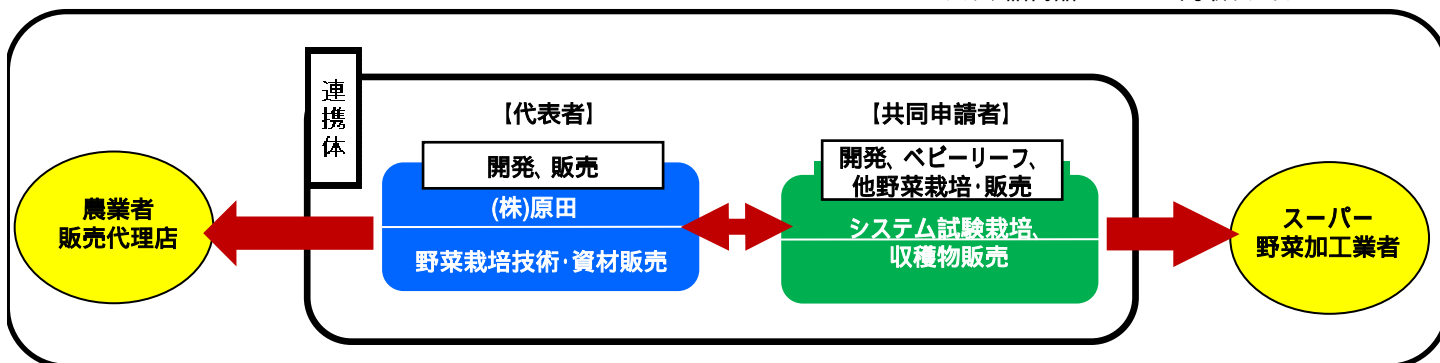
バック詰商品



刈取りライン

#### ➤ 連携に当たっての課題や工夫等

専用の培土トレイにより、夏季の高温障害で起こる発芽不良を改善し、より安定した栽培を行うことができる。培地リサイクル方式や高設移動式ラインの研究開発により、ベビーリーフ他各種野菜の生産効率の追求とそのデータ化を行い、双方の販路を開拓したい。



#### ➤ 連携による効果

農林漁業者

売上高: 0円(平成20年) 7,881万円(平成24年目標)

通年栽培が可能で、軽作業化・効率化を図ることができる。地域の新しい農業モデルとして活性化が期待できる。

中小企業者

売上高: 0円(平成20年) 3,500万円(平成24年目標)

付加価値が高く、通年流通できる新商品となるため、経営の安定化に貢献する。

#### ➤ 代表企業等の連絡先

企業等名: 株式会社原田  
TEL: 0267-98-3100  
E-mail: hrd@ytgjanis.or.jp

所在地: 長野県南佐久郡南牧村板橋892-1  
FAX: 0267-98-3110  
ホームページ: <http://www.ytgjanis.or.jp/hrd/>